

タンク密結形便器

CS410系・CS485系・CS225系



CS410系



CS485系



CS225系

はじめに

- 安全上のご注意 …… 2
- 使用上のご注意 …… 9
- 各部のなまえ …… 10

はじめに

使いかた

- ご使用方法 …… 11

使いかた

お手入れ

- 日ごろのお手入れ …… 12
- 定期点検のおすすめ …… 21
- 定期的な点検 …… 22

お手入れ

こんなときは

- 冬場の凍結を防ぐには …… 23
- 故障かな?と思ったら …… 25
- 便器のQ&A …… 33

こんなときは

必要なとき

- アフターサービス …… 38
- 仕様 …… 40

必要なとき

安全上のご注意

製品安全に関するご注意

使用を中止していただきたい事例や安全上、使用時、長時間使用に伴う注意点を掲載しています。



<https://jp.toto.com/support/tips/safetyguide>







ご使用前に、この
「安全上のご注意」を
よくお読みのうえ、
正しくお使いください。



・このウェブユーザーガイドでは、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	 は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

安全のために必ずお守りください



警告

注意

 必ず実行	<p>水漏れや故障が発生した場合は、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。 感電・火災の原因、財産損害発生のおそれがあります。</p>	 止水栓 
 水場使用禁止	<p>水がかかったり、湿気の多い浴室などでは、使用しない 故障・漏電の原因になります。</p>	
 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p>	
 接触禁止	<p>雷が発生しているときは、電源プラグに触れない 感電の原因になります。</p>	
 禁止	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p>	
	<p>電源コードを無理な力（曲げ・折れ・ねじれ）で傷つけたり、加工を行わない 火災の原因になります。</p>	
	<p>電源プラグに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない 火災や感電の原因になります。</p>	
	<p>電源プラグは、交流100V以外では使用しない 交流200Vや直流電源を使用しますと火災の原因になります。</p>	<p>交流200Vや 直流電源</p> 
	<p>ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。</p>	


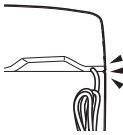



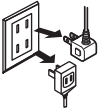



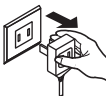






はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

⚠ 警告		⚠ 注意	
 禁止	<寒冷地タンクの場合> ヒーターコードをタンクふたで挟んで設置しない タンクふた落下によるけが、コード破損による やけど、感電、火災、凍結の原因になります。		
 火器禁止	ストーブやヒーター、タバコ、灰皿などの 火器類を近づけない。 破損による怪我や火災の原因になります。		
 必ず実行	電源プラグをお手入れの際は必ずコンセントから抜く また、タンク内部に手を触れる場合も、必ずコンセントより電源プラグを抜く 感電の原因になります。		
 禁止	給水ホースと電源プラグ、コンセントを接触させない 感電・火災の原因になります。		
 必ず実行	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張ると、プラグやコードが傷んで 火災や感電の原因になります。		
	電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的 に取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。		
	新築・改修工事後や水道断水の復旧後、または、水 抜き後に再び使用する場合は、配管内の空気を抜く 器具・配管が破損してけがをする恐れがあります。 また、水漏れし、財産損害発生のおそれがあります。		
 分解禁止	車両や船舶などの移動体に設置しない 火災や感電、けが、水漏れによる財産損害発生 のおそれがあります。		
 分解禁止	この説明書やウェブユーザーガイドに記載さ れた項目以外の分解や改造はしない 器具が破損し、火災や感電、けが、水漏れによる 財産損害発生のおそれがあります。		

安全のために必ずお守りください



警告

注意



長時間使用しない場合は、万一の故障のために電源プラグを抜き、止水栓を閉める
不在時に故障や水漏れが発生した場合、財産損害発生のおそれがあります。



便器には、汚物、トイレットペーパー以外のものは流さない

便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



便器が詰まったときは水を流さない

汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



瓶などの異物は、タンク内に入れない

水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどになり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

便器や手洗い鉢の中に熱湯を注がない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



手洗い金具に水をかけない

手洗い鉢から水が飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
※お手入れの仕方はP.18をご参照ください。



手洗い鉢には、物を置かない

手洗い鉢から水があふれたり、飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



はじめに

使いたた

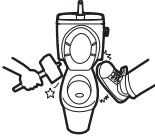



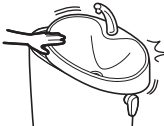

お手入れ

こんなときは

必要なとき


警告

注意

 禁止	<p>タンクふたやタンク内部の掃除には、酸性・アルカリ性洗剤は使用しない</p> <p>タンク内部の器具を傷め、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>陶器に強い力や衝撃を与えない</p> <p>陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 必ず実行	<p>小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、十分に注意する</p> <p>間違った操作や危ないことをするとけがをするおそれがあります。</p>	
 禁止	<p>給水ホースを無理に折り曲げたり、傷をつけない</p> <p>給水ホースが損傷し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>タンク本体に背もたれしたり、強く押したり引いたりしない</p> <p>タンクが破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>タンクふたは強く押したり、引いたりしない</p> <p>ふたが落下してけがをするおそれがあります。</p>	
	<p>陶器にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対にさわらない、使用しない</p> <p>破損部でけがをするおそれがあります。</p>	



警告

注意

はじめに

使いたた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

 禁止	<p>便ふたや便座の上に乗らない 破損してけがをするおそれがあります。</p>
	<p>手洗い鉢では石けん類は使用しない 石けん成分がタンク内部に付着し詰まることで、水があふれ飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>手洗い鉢にトイレットペーパーやゴミを流さない また、手洗い鉢でぞうきんやブラシを洗わない タンク内部に付着し詰まることで、水があふれ飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
 必ず実行	<p>点検などを行う場合には必ずこのウェブユーザーガイドの該当ページを見て手順どおりに行う 手順どおりに行わないと、破損や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>タンクふたを外して、点検などを行うときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う 止水栓を閉めないで水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>

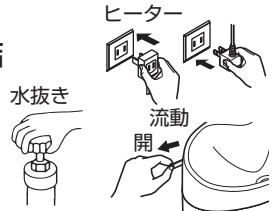
警告

注意

<寒冷地タンク・便器の場合>

凍結が予想される際は23ページの「凍結予防の仕方」に従って、凍結予防を行う

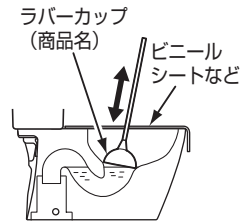
凍結破損でけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



便器が詰まった場合、必ず止水栓を閉めてから市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する

詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

※詳細はP.27をご参照ください。



給水フィルター清掃を行うときは、必ず手順を守り、止水栓を閉めて行う

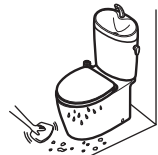
水漏れし、財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る

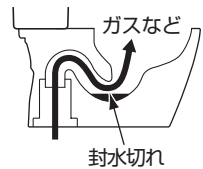
放置しておくと財産損害発生のおそれがあります。



便器の水たまり部を見て封水が切れていないことを確認する

封水が切れている場合に下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによって設備・機器が腐食し物的損害・傷害が生じるおそれがあります。

※詳細はP.31をご参照ください。



水道水および飲用可能な井戸水に接続する

怠った場合、器具が破損や腐食などで水漏れし、財産損害発生のおそれがあります。





使用上のご注意

次のことを
お守りください



- 便器洗浄は、使用用途に応じて＜大洗浄＞＜小洗浄＞に使い分けてください。汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量、種類によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。

大洗浄・小洗浄の使いかた		
切り替え種類	使用用途	使用量
大洗浄	 大便やトイレットペーパーを流す時	大便+トイレットペーパー(シングル)約5mまで または、 トイレットペーパー(シングル)約10mまで
小洗浄	 小便時や少量のトイレットペーパーを流す時	トイレットペーパー(シングル) 約3mまで

これ以上のトイレットペーパー(シングル)を流すと便器が詰まるおそれがあります。

- 必ずタンク内が満水になってから流してください。
タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。
- 小便でも使ったあとは必ず水を流してください。
そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。
- ＜寒冷地タンク・便器の場合＞
凍結のおそれのないときは、電源プラグを抜いてください。
故障の原因となります。
- 便器やタンクおよび給水管や止水栓の表面が結露した場合、乾いた布で拭き取ってください。
床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。
※換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気をすれば結露しにくくなります。
- 落雷の可能性のある場合は、あらかじめ電源プラグを抜いてください。
故障の原因となります。
- 他社製の温水洗浄便座から泡を噴出するタイプをご使用の場合は、温水洗浄便座メーカーのご使用方法に従ってください。
1回の洗浄でペーパーを流しきれずに残る場合があります。
- 芳香洗浄剤などの使用はおすすめしません
内部器具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。芳香洗浄剤の使用については、芳香洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

芳香洗浄剤など



はじめに

使いかた

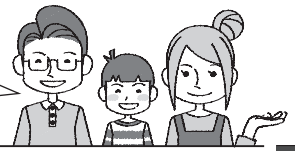
お手入れ

こんなときは

必要なとき

各部のなまえ

いろんな名前があるね



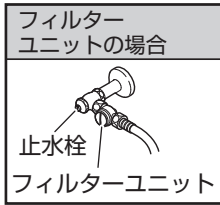
はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき



P.14

給水フィルター

P.18

止水栓

給水ホース

シート
(別売品)

便ふた
便座

便器

P.13

流動レバー
(流動方式のみ)

P.24

カバー

手洗い金具
(手洗い付きのみ)

P.18

タンクふた

手洗い鉢
(手洗い付きのみ)

タンク本体

レバー
ハンドル

P.18

タンク用電源プラグ
(水抜き方式のみ)

P.18

便器用電源プラグ
(ヒーター付きのみ)

P.18

サイドカバー
(CS485系のみ)

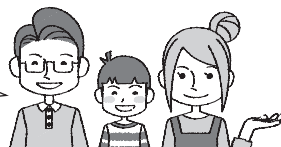
P.19~20



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。
 ※左レバーの場合は、上記右レバーの場合と左右対称です。

ご使用方法

毎日使うものだから



便器の使いかた

便ふたを上げ、便座に腰掛けて使用する。

※男性が小便をする際は、座った状態で行うと便器外への小便跳ねを抑えることができます。また、座って小便をする際は、便座と便器の間から漏れないようにご注意ください。

※立って小便をすると、便器外へ小便が跳ねる場合があります。



はじめに

使いかた



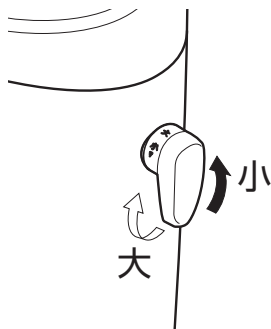
お願い

便ふたカバー、便座シートカバーを設置すると、便座や便ふたが倒れてくるおそれがあります。その際はカバーを取り外してご使用ください。

お手入れ

水の流しかた

使ったあとは、必ずレバーハンドルを正しく操作して水を流してください。



大便の場合

レバーハンドルを手前に引く。

小便の場合

レバーハンドルを奥に押す。

※レバーハンドルは途中で止めず最後まで回してください。

※レバーハンドルを強く引いたり押ししたりすると、破損するおそれがあります。

こんなときは

必要なとき

日ごろのお手入れ

トイレはお手入れ次第で清潔さを保ち、
長持ちさせることができます。
日ごろからこまめにお手入れをしてください。
また、セフィオンテクト品は
汚れがつきにくい特長を持っていますが、
表面をきれいに保つために、
日ごろのお手入れが大切です。



お手入れの仕方は
動画でも見ることで
できるのね！
(P.37参照)

床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取る。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取る。

便器の お手入れ

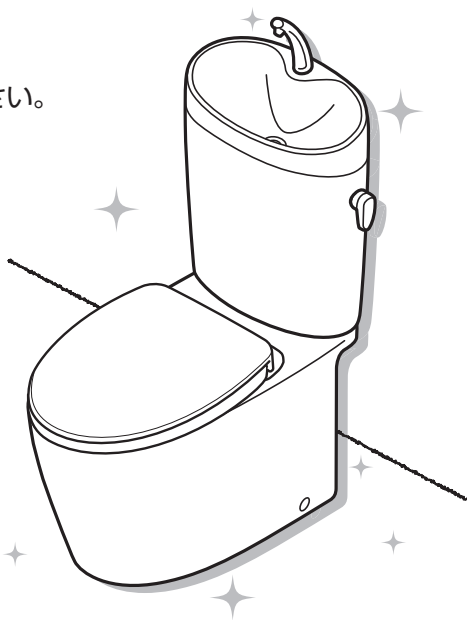
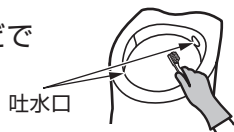
軽い汚れの場合

掃除用スポンジや
ブラシで
水洗いする。



吐水口まわりが汚れた場合

使い古しの
歯ブラシなどで
掃除する。



はじめに

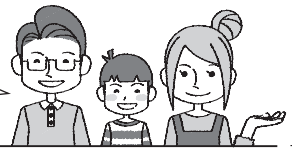
使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

長く使いたいから



水あかなどひどい汚れの場合

1 汚れがついた部分の水分をふき取る。



3 掃除用スポンジやブラシでこすり洗います。

※取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。



2 トイレ用洗剤を汚れに直接かける。

洗剤は3分以内に洗い流してください。
※温水洗浄便座などが設置されている場合



4 最後に水洗いをする。



掃除用の洗剤について

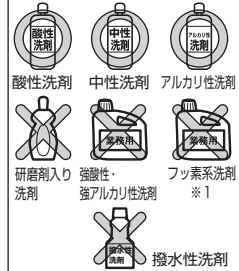
【陶器本体の掃除】

市販の家庭用洗剤であれば、酸性・中性・アルカリ性を問わずご使用になれます。ただし、温水洗浄便座などが設置されている場合は、洗剤の気化ガスが内部に入り、故障の原因となりますので、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしてください。また、水をはじく洗剤（撥水性洗剤など）は使用しないでください。使用されますと陶器表面を覆ってしまい、洗浄されない箇所が発生します。なお、研磨剤入りの洗剤や業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、フッ素系洗剤※1には、陶器表面を傷つけたり、侵したりするものがありますので使用しないでください。

※蛇口まわりのクリーナー（P.39参照）はご使用いただけます。

※1 フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む

陶器本体の掃除に使える洗剤



掃除用具について

金属ブラシや研磨剤入りのナイロンたわし、紙やすりなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



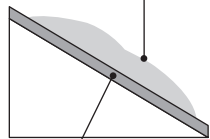
セフィオンテクトについて

セフィオンテクトとは、陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすいTOTO独自の技術です。

表面コート剤などについて

撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

セフィオンテクトの表面を洗剤やコート剤の成分が覆ってしまう。



セフィオンテクト

はじめに

使いかた

お手入れ

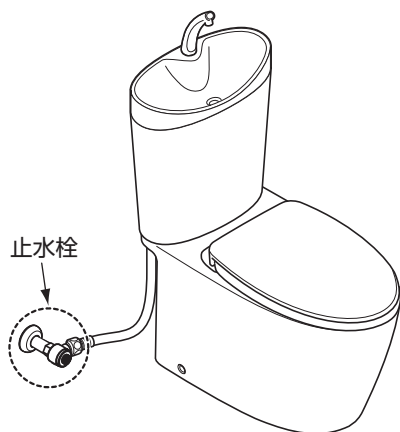
こんなときは

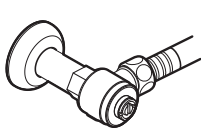
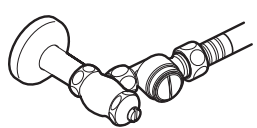
必要なとき

給水フィルターのお手入れの際は、止水栓または元栓を閉めてください。

給水フィルターのお手入れ

止水栓にフィルターが付いているタイプ
止水栓にフィルターが付いていないタイプによってお手入れの方法が異なります。



止水栓にフィルターが付いているタイプ	止水栓にフィルターが付いていないタイプ
 ⇒P.15参照	 ⇒P.16参照

⚠注意



必ず実行

給水フィルター掃除前に必ずお読みいただき手順を守る
手順を守らないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

給水フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉め
タンク内の水を流してから行う

水圧で給水フィルターが飛び出すことがあります。

はじめに

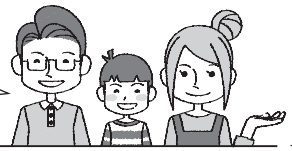
使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

長く使いたいから



止水栓にフィルターが付いているタイプ

使用工具



開閉工具
(付属品)



ブラシ

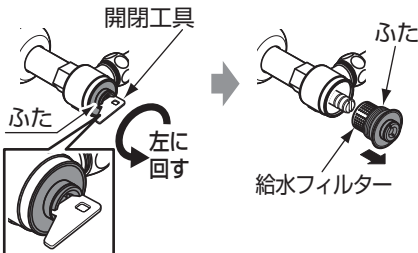


マイナス
ドライバー

- 1** 止水栓を閉めて給水を止める。
※付属の開閉工具をご使用ください。

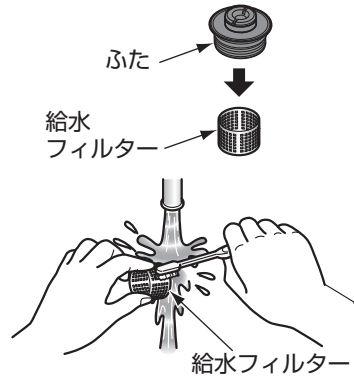


- 2** 給水フィルターのふたを開閉工具で開けて、給水フィルターを取り出す。

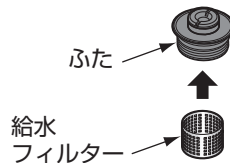


※外側だけを回すこと。

- 3** 給水フィルターをふたから取り外し、掃除をする。
※小さなゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。



- 4** 給水フィルターをふたに取り付ける。



はじめに

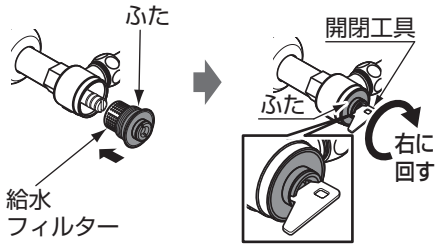
使いたかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

- 5** 給水フィルターを元の位置に取り付け、ふたを開閉工具で締め付ける。



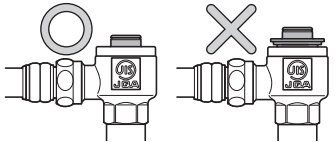
注意

給水フィルターのふたは確実に締める

確実に締めないと水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行



- 6** 止水栓を開ける。

※止水栓および配管接続部から水漏れしていないか確認してください。



止水栓にフィルターが付いていないタイプ

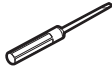
使用工具



開閉工具
(付属品)



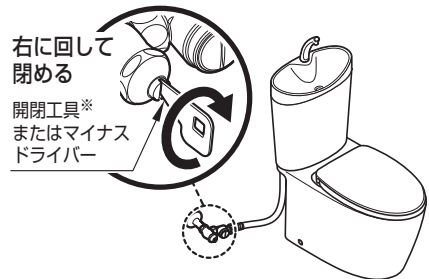
ブラシ



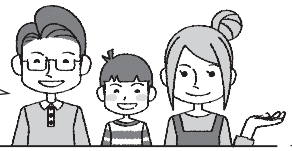
マイナス
ドライバー

- 1** 止水栓を閉めて給水を止める。

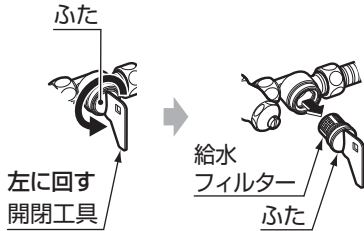
※付属の開閉工具をご使用ください。



長く使いたいから



- 2 フィルターユニットのふたを開閉工具で開けて、給水フィルターを取り出す。



⚠️ 注意

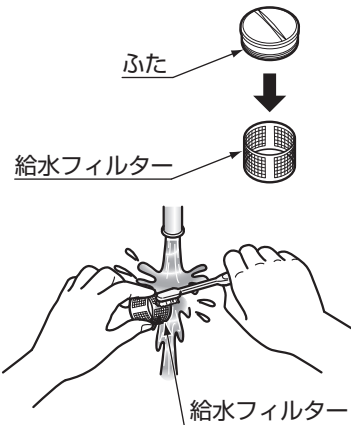


必ず実行

フィルターユニットのふた開閉時は、止水栓を手で支えながら開閉する
配管が破損して水漏れするおそれがあります。

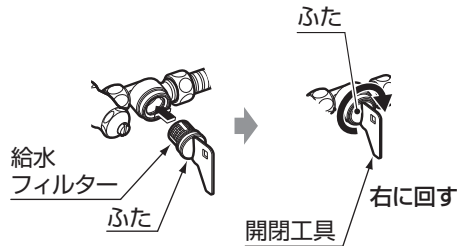
- 3 給水フィルターをふたから取り外し、掃除をする。

※小さなゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。



- 4 給水フィルターをふたに取り付ける。

- 5 給水フィルターを元の位置に取り付け、ふたを開閉工具で締め付ける。



⚠️ 注意

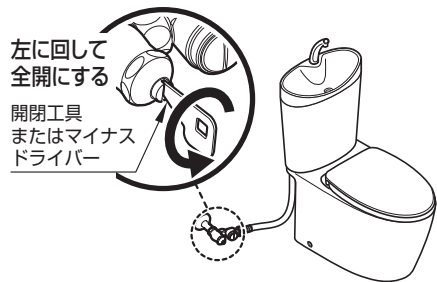


必ず実行

給水フィルターのふたは確実に締める
確実に締めないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

- 6 止水栓を開ける。

※止水栓および配管接続部から水漏れていないか確認してください。



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

止水栓、レバーハンドル、手洗い金具のお手入れ

軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取る。



ひどい汚れの場合

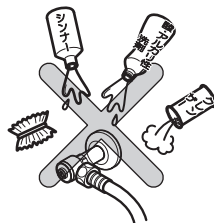
適量に薄めた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきし、からぶきする。



お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。

- ・ 蛇口まわりのクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・ シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ・ クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



電源プラグのお手入れ

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってふき取ったあと、必ず乾いた布で水気をふき取る。



⚠ 警告



必ず実行

お手入れのときには、必ずタンクおよび便器用電源プラグをコンセントより抜く感電の原因になります。

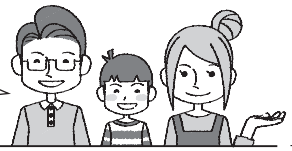


禁止

電源プラグに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない火災や感電、故障（損傷）の原因になります。



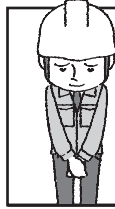
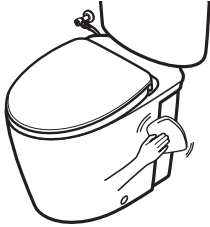
長く使いたいから



サイドカバーのお手入れ

CS485系の場合

薄めた食器用中性洗剤を使ってお手入れする。



お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

⚠注意



禁止

室温付き温水洗浄便座使用时、吹き出し口付近に物を置かない

吹き返しの風によりサイドカバーの変色の原因になります。



サイドカバーを乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない
サイドカバーは樹脂でできていますので、乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。



必ず実行

サイドカバーに直射日光が当たらないようにする
変色の原因になります。



はじめに

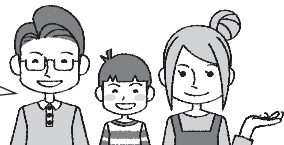
使いたか

お手入れ

こんなときは

必要なとき

長く使いたいから



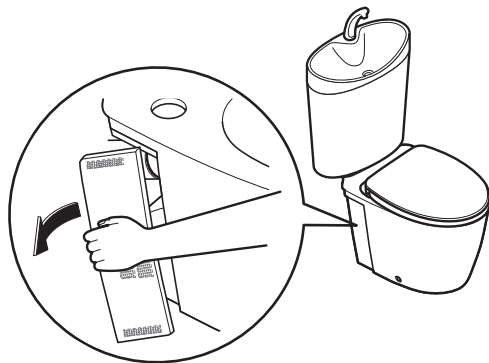
サイドカバーの取り外しおよび取り付け

CS485系の場合

取り外しかた

サイドカバー後方を手前方向に引っ張り外す。

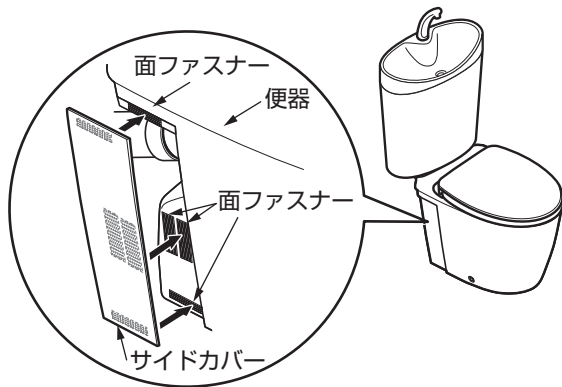
※左右2カ所



取り付けかた

サイドカバーの面ファスナーと便器の面ファスナーの位置をあわせて取り付ける。

※面ファスナー部(4カ所)をしっかりと押さえて、サイドカバーが外れないことを確認する。

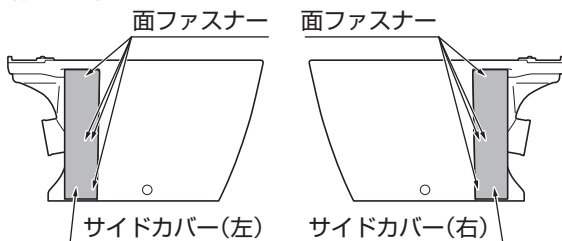


ポイント

面ファスナー部(4カ所)をしっかりと押さえて、サイドカバー(左)とサイドカバー(右)が外れないことを確認してください。

※給水ホースは、サイドカバーに干渉しないように取り回してください。

給水ホースを取り回すときは、給水ホースがキンクしないように注意してください。



はじめに

使いかた

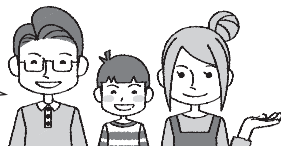
お手入れ

こんなときは

必要なとき

定期点検のおすすめ

長く使いたいから



安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

給水フィルターの詰まり

点検の目安：1回／半年

給水フィルターの詰まりを掃除してください。

※給水フィルターが詰まると、タンクに水がたまる時間が長くなります。

(手洗い付きタイプの場合、手洗いの水の勢いも弱くなります)

※お手入れの方法は、P.14～P.17をご確認ください。

はじめに

使いかた

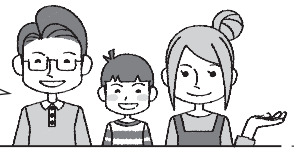
お手入れ

こんなときは

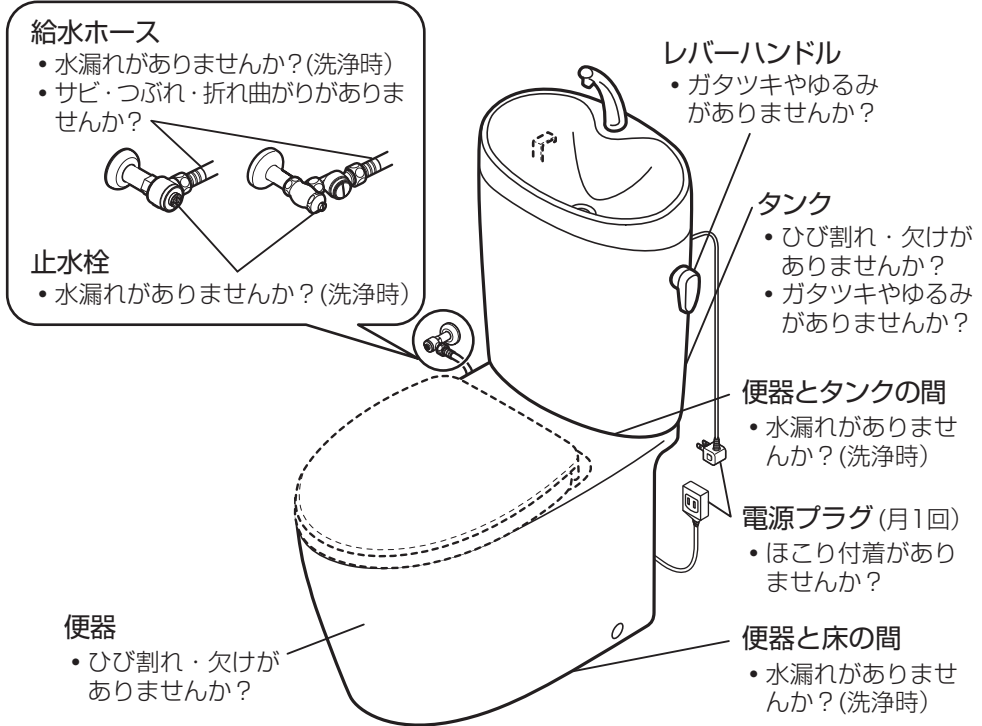
必要なとき

定期的な点検

長く使いたいから



商品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、商品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を毎年1回は実施いただきますようお願いします。



点検箇所	実施日(年・月・日)					
便器	/	/	/	/	/	/
レバーハンドル	/	/	/	/	/	/
タンク	/	/	/	/	/	/
便器とタンクの間	/	/	/	/	/	/
電源プラグ	/	/	/	/	/	/
便器と床の間	/	/	/	/	/	/
給水ホース	/	/	/	/	/	/
止水栓	/	/	/	/	/	/

はじめに

使いかた

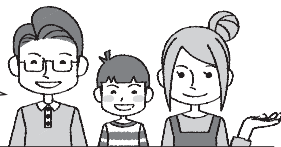
お手入れ

こんなときは

必要なとき

冬場の凍結を防ぐには

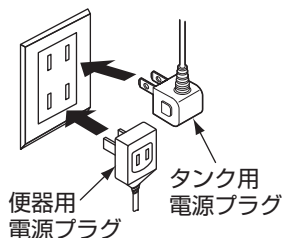
冬場の凍結を防ぎましょう



凍結予防の仕方

水抜き方式の場合

- 1** タンクおよび便器用電源プラグをコンセントに差し込む。



便器用電源プラグ

タンク用電源プラグ

- 2** 水抜き栓を操作して給水を止める。

※ 止水栓は開けたままにしておいてください。

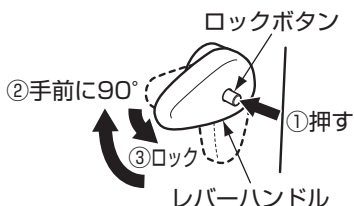


水抜き栓

- 3** レバーハンドルをロックして水抜きする。

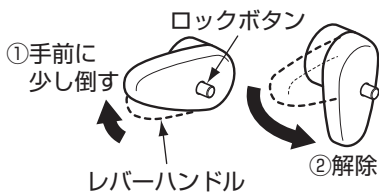
ロックの仕方

- ① レバーハンドルのロックボタンを押す。
- ② 手前側に90° 引く。
- ③ 少し戻してロックする。



解除の仕方

- ① レバーハンドルを手前側に少し倒す。
- ② ロックボタンを解除する。



- 4** 便座にカバー(シートカバー・ふたカバー)をしているときは、便ふたを開けておく。

※ ヒーターの熱で便器内の水が蒸発し、カバーがぬれることがあります。

はじめに

使いかた

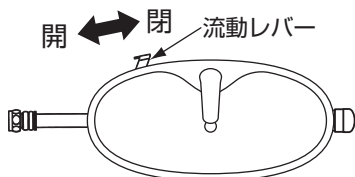
お手入れ

こんなときは

必要なとき

流動方式の場合

- 1 タンク左側背面にあるレバーを左側へ引き全開にする。



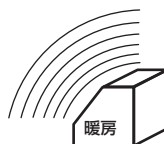
- ※水が流れ続けますので、水道代が加算されます。（目安：90L / 時）
- ※流動水はオーバーフロー管からあふれるように流れます。故障ではありません。
- ※水を流して凍結を防止しますので、止水栓は閉めないでください。

- 2 便ふたを閉めておく。

- ※便ふたを閉めない場合、便器に氷がはり、1回の洗浄で水が流れていかない場合があります。

この便器の凍結予防限界温度は、

〔水抜き方式： -15°C 、流動方式： -10°C 〕です。
限界温度以下になる場合は、暖房などにより、限界温度以上の室温に保ってください。

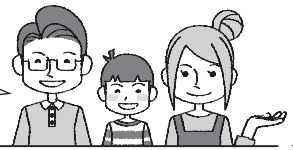


長期間使用しない場合

- ※長期間使用しないときは、タンクおよび便器用電源プラグを抜いてください。また、万一の凍結による破損防止のため、給水管の水およびタンク内の水を必ず抜いてください。
- ※便器内にたまっている水は、不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
- ※不凍液をそのまま流すと、環境汚染などのおそれがあります。
- ※便器ご使用開始前には、不凍液を回収し廃棄処理してください。

故障かな?と思ったら

まずは自分で
セルフチェック!



修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.38参照)をご確認ください。



修理を依頼される前に (各部のなまえはP.10でご確認ください)

現象	状況	処置の仕方	参照ページ
床に水が漏れている。	便器に発生した露が床に垂れている。	乾いた布で露をふき取って、トイレの換気をしてください。	P.12
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。	飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取ってください。	P.12
ボウル面に洗い残りがあある。	正しく洗浄されていない。	正常な流れ方を確認してください。	P.33
	ボウル表面が水をはじいて濡れにくくなっている。	「日ごろのお手入れ」に従ってボウル表面を掃除してください。	P.12
タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い。(目安2分くらいかかる場合)	給水フィルターにごみが詰まっている。	給水フィルターの掃除をしてください。	P.14~P.17
	止水栓が開いていない。	止水栓を開いてください。	P.26
便器洗浄後にタンクと音がする。	給水止水時に配管内でウォーターハンマー(水撃作用)が発生している	使用に支障がない程度に止水栓を閉め、水量を絞ってください。	P.26
タンクがガタつく。	タンク固定金具がゆるんでいる。	タンク固定金具を締め増ししてください。	P.28
便器が詰まった。	—	市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラパークップなど)で、詰まりを除去してください。	P.27
給水ホースから水漏れする。	—	袋ナットを締め増ししてください。締め増ししても水漏れする場合は、パッキンを交換してください。	P.28~P.30
便器の水たまり面が低下している。	—	水たまり面の状態を確認し、低下している場合は、タンク内の切替レバーを手前に90°倒してください。	P.31~P.32
レバーハンドルがガタつく。	レバーハンドルにガタツキやゆるみがある。	レバーハンドルのガタツキ、ゆるみの直し方を確認してください。	P.37
便器内へちょろちょろ水が止まらない。	水を流したあと、吐水口からしばらく水が止まらない。水あかや汚れがついてしまう。	便器内に残った微量な水が出続けることがあります。故障ではありません。水あかの落とし方を確認してください。	P.36

はじめに

使いかた

お手入れ

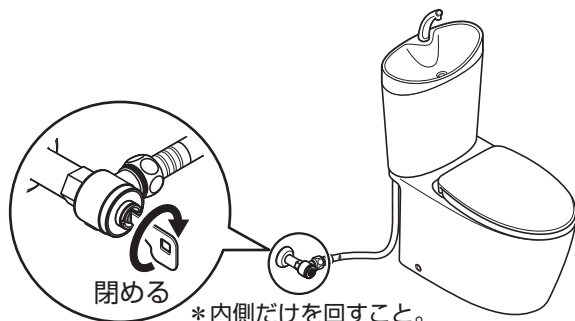
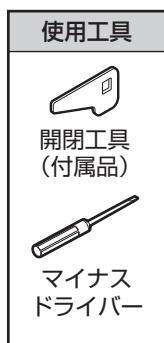
こんなときは

必要なとき

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急の場合は止水栓または水道の元栓を閉めてください。

緊急時の水の止めかた

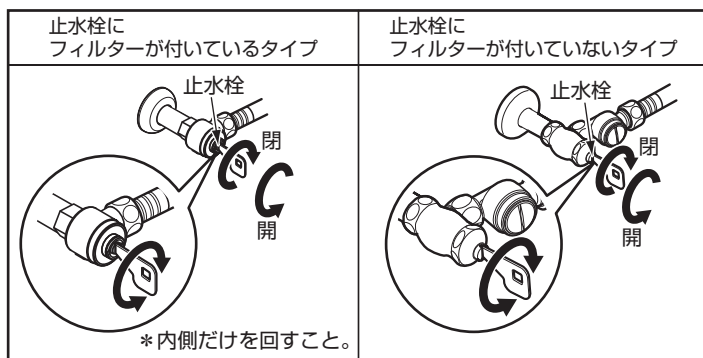
開閉工具またはマイナスドライバーで右に止まるまで回して、止水栓を閉める。



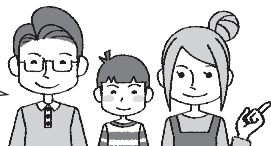
※止水栓がない場合は水道の元栓を閉めてください。

止水栓の開閉

開閉工具またはマイナスドライバーで矢印の方向に回して開閉する。



まずは自分でセルフチェック!



便器の詰まり除去

便器が詰まった場合、必ず止水栓を閉めてから市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する。

使用器具

ラバーカップ

※中型(φ130mm程度)
が最適です。



※ウォシュレットがオート便器洗浄機能付きの場合は、電源プラグを抜いてください。
(オート便器洗浄がはたらくと、汚水があふれによる室内浸水の原因となります)

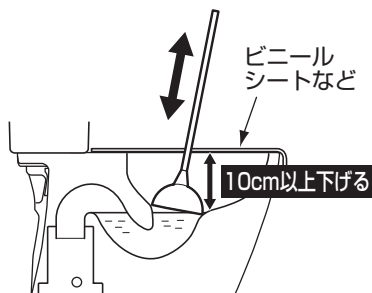
※便器の上面近くまで水位がある状態でラバーカップを押し込むと、汚水があふれることがあります。

手動ポンプなどを使い、水位を便器の上面より10cm以上上げてからご使用ください。

※ラバーカップは、ゆっくりと押し込んで便器に密着させ、一気に引き上げてください。

※トイレペーパー以外の物が詰まった場合、配管が詰まる可能性がありますので、詰まりを押し流すのではなく、引き出してください。

※トイレ詰まりが直っていない可能性もあるので、バケツでゆっくり水を流してください。
解消できない場合は、専門業者へ依頼してください。



周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

詰まり除去の仕方は動画でも見ることができるのね!
(P.37参照)



⚠️ 注意



禁止

詰まった状態で水を流さない
水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

タンク固定金具の締め増し

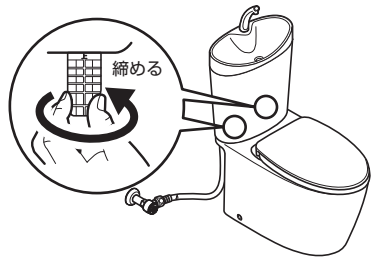
固定ナットを手で締め増しする。

⚠️ 注意



工具を使用しない

工具を使用すると、部品が破損し水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



給水ホースからの水漏れ対応

止水栓にフィルターが付いているタイプと
止水栓にフィルターが付いていないタイプの2種類あります。



止水栓にフィルターが付いているタイプ	止水栓にフィルターが付いていないタイプ

使用工具		
開閉工具 (付属品)	モンキー レンチ	マイナス ドライバー

交換部品
パッキン (HH11194)
(P.39参照)

⚠️ 注意

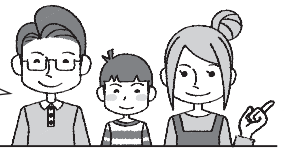


止水栓本体を手でしっかり押さえて、袋ナットを回す

しっかり押さえていないと、止水栓、給水管が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行

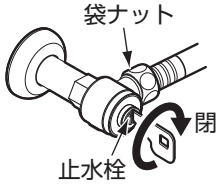
まずは自分でセルフチェック!



止水栓にフィルターが付いているタイプ

1 袋ナットを締め増しする。

① 止水栓を閉める。



* 内側だけを回すこと。

② モンキーレンチで袋ナットを『締まる』の方向に回して締め増しする。

※ 給水ホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。



③ 止水栓を開けて、水漏れがないか確認する。



* 内側だけを回すこと。 止水栓 開

2 袋ナットを締め増ししても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

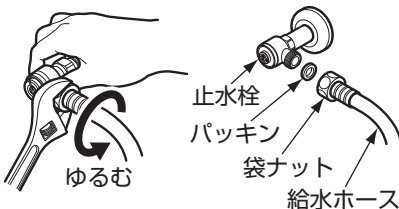
① 止水栓を閉めて、タンク内の水を流す。

※ 流したあと、タンク内に給水されていないことを確認してください。



* 内側だけを回すこと。

② モンキーレンチで袋ナットを『ゆるむ』の方向に回して外し、給水ホースを外す。



※ 給水ホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

③ 古いパッキンと新しいパッキンを交換する。

④ 袋ナットを止水栓に接続し『締まる』の方向に回して締める。



⑤ 止水栓を開けて、水漏れがないか確認する。



* 内側だけを回すこと。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

止水栓にフィルターが付いていないタイプ

1 袋ナットを締め増しする。

① 止水栓を閉める。



② モンキーレンチで袋ナットを『締まる』の方向に回して締め増しする。

※給水ホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。



③ 止水栓を開けて、水漏れがないか確認する。



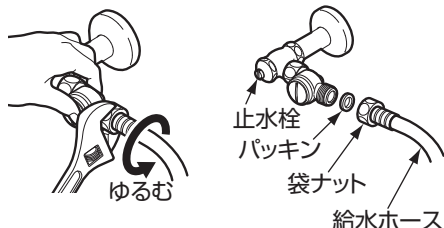
2 袋ナットを締め増しても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

① 止水栓を閉めて、タンク内の水を流す。

※流したあと、タンク内に給水されていないことを確認してください。



② モンキーレンチで袋ナットを『ゆるむ』の方向に回して外し、給水ホースを外す。



※給水ホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

③ 古いパッキンと新しいパッキンを交換する。

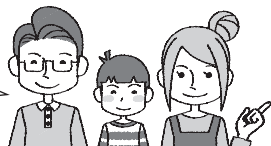
④ 袋ナットを止水栓に接続し『締まる』の方向に回して締める。



⑤ 止水栓を開けて、水漏れがないか確認する。



まずは自分でセルフチェック!



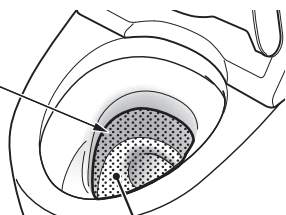
水たまり面が低下する場合の対応方法

- ・ 止水栓を開けて2~3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認してください。
- ・ 大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認してください。

正常な状態

設定変更は不要です。
(設定を行うと、洗浄不良になる場合があります)

正常な
水たまり面

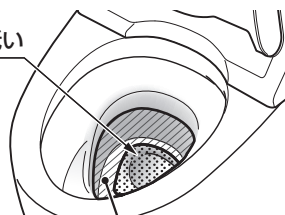


この面まで水がたまっている

水たまり面が低い状態

設定変更を行ってください。
(水たまり面を正常な状態にすることができます)

水たまり面が低い



この面(斜線部分)まで水がたまっていない

〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉

ペットボトルやバケツなどで徐々に水を足し、水たまり面が上昇しない場合は正常です。

※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。

排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

⚠ 注意



必ず実行

タンクふたは落とさないように注意する
破損してけがをするおそれがあります。

手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む

確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害
発生のおそれがあります。

はじめに

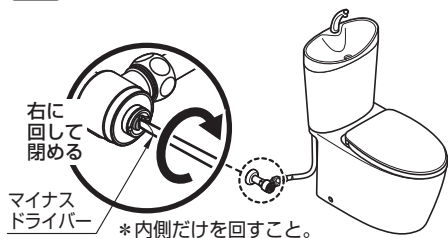
使いたた

お手入れ

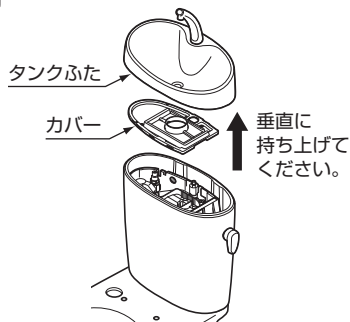
こんなときは

必要なとき

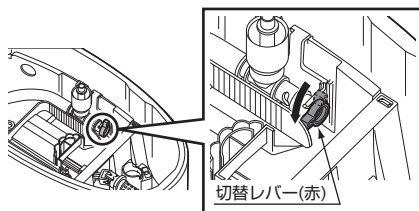
1 止水栓を閉めて給水を止める。



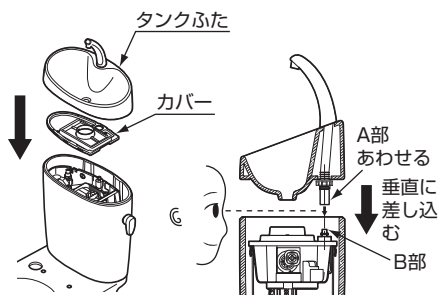
2 タンクふたとカバーを外す。



3 切替レバー(赤)を手前に90°倒す。



4 カバーとタンクふたを元に戻す。



5 止水栓を開け、2~3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。

※洗浄した際、約1分程度水が流れます。止水不良ではありません。

※上記の方法により、低い水たまり面に水が補給され(約500ml程度)、正常な状態に戻るようになります。
補給される分の水量もあわせて、大：4.8Lとする場合は、お求めの取付店、販売店にご連絡をお願いします。

便器のQ&A

こんなときは
どうすればいいの？



Q 正常な流れ方を
確認したいときは？

A CS410系、CS485系、CS225系は携帯電話またはパソコンからホームページにアクセスすると、確認することができます。

https://jp.toto.com/support/repair/solution_t/12.htm

洗浄状態が正常な場合は、「故障かな？と思ったら」や「便器のQ&A」を再度ご確認ください。



Q 便器まわりにできる
黒いシミの原因は？

A 立位で小便をする際に、便器内の当たる場所によっては小便が跳ね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると、小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。



Q トイレを使ったときの、あのイヤな
「おつり」はなくせないの？

A トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。汚物の形や量などによっては水が跳ね返ってくることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと、多少おつりは予防できますので試してみてください。



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

Q 便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は？

A 便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。

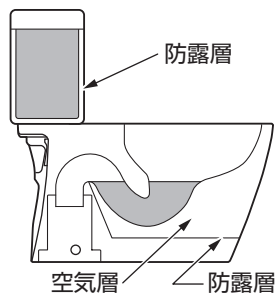
Q 便器洗浄後に床下から「ピシャピシャ」と音がするのはなぜ？

A 洗浄後に便器の封水を確保するために、若干水があふれる（オーバーフローする）仕組みになっており、その際に排水管で音（ピタ、ピチャなどの音）が発生する場合があります。

Q なぜタンクや便器の表面に水滴がつくの？

A ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器やタンクも汗をかくことがあります。この汗を結露といいます。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

※防露便器・防露タンクでも、室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。



<参考>防露便器、タンクの構造

こんなときは
どうすればいいの？



Q 汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？

A 排水管の状況によっては、「ゴボッゴボッ」と音がする可能性があります。排水管へ通気を取っていない場合、特に2階以上へ設置している場合に発生しやすくなります。

Q 細かい汚物の残りはなくせないの？

A 汚物の種類（下痢便など柔らかい軽い汚物など）によってはまれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

Q 便器内に汚物は付着しないの？

A 汚物の種類や粘性によっては、まれに便器ボウル内の乾燥面だけでなく、便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。また、便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

Q 立って小便をする場合の跳ねはなくせないの？

A 立って小便をする場合、小便が跳ね、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。座って小便することで小便の跳ね返りを軽減することができます。

Q バリウム残りはなくせないの？

A バリウムなどのように水に不溶で比重が大きいものの排出につきましては、一度の洗浄では流れきれない場合があります。あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと若干排出が良くなりますが、完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで溜水と混合したあとに数回洗浄してください。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

Q 断水で水が流せないときは？

A 便座・便ふたを上げて、バケツで6～8L程度の水を便器ボウル面中心をめがけて勢いよく流してください。

流したあとは、水位が上がらなくなるまで、ゆっくりと水を投入してください。(においを防ぐため)

※タンクに直接水を入れることは避けてください。故障の原因になります。



動画を見る



断水時のトイレの使用

https://jp.toto.com/support/emergency/dansui/et_nagashikata_mov/

※通信料がかかります。

※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

Q 水を流したあと、吐水口(水が出てくる穴)からしばらく水が止まらない。水あかや汚れがついてしまうけど故障なの？

A 便器内に残った微量な水が出続けることがありますが、故障ではありません。水が一番残りやすい箇所ですので、定期的なお手入れをおすすめします。お手入れ方法についてはホームページを参考にしてください。



水あかの落とし方

<https://jp.toto.com/support/maintenance/toilet/cleaningtool/tank/>



1時間以上、止まらない場合は故障している可能性がありますので、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。

こんなときは
どうすればいいの？



トイレのお掃除やトイレのトラブルについて
詳しく知りたいときは？

A

携帯電話またはパソコンからホームページにアクセスすると、
以下の内容を確認することができます。

お手入れの仕方

<https://jp.toto.com/support/maintenance/toilet/>



水あかの落とし方

<https://jp.toto.com/support/maintenance/toilet/cleaningtool/tank/>



便器の詰まり除去の仕方

<https://jp.toto.com/support/repair/toilet/tank/clogged/>



レバーハンドルのガタつき、ゆるみの直し

<https://jp.toto.com/support/repair/toilet/tank/lever/>



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.25)をご確認ください!】

保証書

- ・この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- ・保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- ・**保証期間中は**
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、ウェブユーザーガイド、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- ・**保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
(例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)
→「修理を依頼されるときは」(本ページ)「修理料金について」(本ページ)をご確認ください。

部品の交換について

- ・無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の最低保有期間

- ・この商品の補修用性能部品(注1)の最低保有期間は、商品の生産終了後15年(注2)です。
(注1) 機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取替の必要が発生する可能性が大きいもの
(注2) 便器部洗浄関連部品(ボールタップや排水弁など)の最低保有期間は商品の生産終了後15年です。
※補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
※保有期間内においても代替品(仕様・形状・材質などが異なる部品)での提供場合がありますので、ご了承ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)
(電話番号はP.42をご参照ください)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

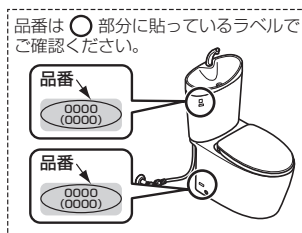
「TOTO(株)お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」(電話番号はP.42をご参照ください)

【修理料金について】

＜TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合＞

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。標準修理料金は「技術料」+「部品代」+「訪問料」で構成されています。

※標準修理料金以外で発生した費用につきましては、ご請求させていただく場合があります。



はじめに

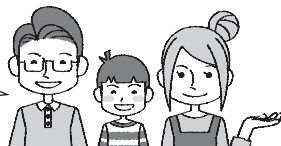
使いかた

お手入れ

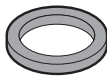

こんなときは

必要なとき

修理を依頼する前にご確認ください



交換部品／別売品

部品名	交換部品	別売品
	パッキン	蛇口まわりの クリーナー
形状		
品番	HH11194	THYZ3A

交換部品／別売品を購入される時は、「TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター」(電話番号はP.42をご参照ください)にお問い合わせください。

- ・希望小売価格などの詳細は、TOTOパーツショップをご確認ください。
<https://tom-parts.jp.toto.com>
- ・品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・交換頻度の目安は、使用環境により異なります。



TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターでご購入する場合

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターまでご返送ください。

送料はTOTOパーツセンターが負担し部品を送付させていただきます。

お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。

お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

- BL認定品(BLマーク証紙貼り付け品)は、「瑕疵保証」と「損害賠償」のBL保険付きです。
※BL認定品のお問い合わせは、一般財団法人ベターリビングホームページをご覧ください。
<https://www.cbl.or.jp/>

はじめに

使いたた

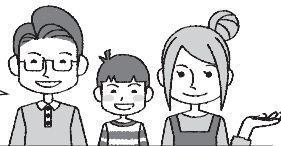
お手入れ

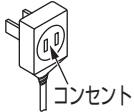
こんなときは

必要なとき

仕様

修理を依頼する前にご確認ください



品番		CS410系+SH410B・SH411B系 CS485系+SH410B・SH411B系 CS225系+SH224B・SH225B系	
洗浄方式		トルネード洗浄	
座面形状		エロンゲート（大形サイズ）	
便器標準洗浄水量		大4.8L、小3.6L	
清掃性	セフィオンテクト	あり	
	フチ形状	フチなし形状	
防露		便器部・タンク部	
定格	ヒーター付き 便器	定格電源	交流100V 50/60Hz
		定格消費電力	25W
	ヒーター付き タンク	定格電源	交流100V 50/60Hz
		定格消費電力	2W
	便器用電源プラグに 設けているコンセント 	定格電源	交流100V 50/60Hz
		定格消費電力	1500Wまで

はじめに

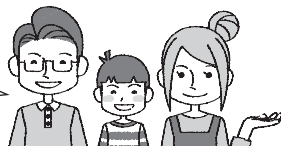
使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

修理を依頼する前にご確認ください



メンテナンススケジュール

詳細情報を見る

メンテナンススケジュール

<https://jp.toto.com/support/maintenance/all-mainte>



ご使用期間

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----

 (年)

お手入れの実施

(ウェブユーザーガイド「お手入れ」ページ参照)

- ・ふだんのお手入れ(目安：毎日～月に1回)
- ・「給水フィルター」のお手入れ(目安：半年に1回)

「定期的な点検」の実施 (目安：年1回)

(ウェブユーザーガイド「お手入れ」ページ参照)

- ・定期的な点検(目安：年1回)

TOTO メンテナンスへ
「定期点検」依頼 (有料)

- ・便器部洗浄関連部品(目安：3年に1回)

買い替え
ご検討

【ご使用期間の目安】

本製品のご使用期間の目安は「15年」です。製品に関する機器・器具・部品交換や調整を適切に行ったうえで基本的機能が維持でき、かつ経年劣化による発火・けがなどにより安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した期間を記載しております。維持管理の目安にご活用ください。

なお、本目安は保証期間とは異なり、偶発的な故障を保証するものではありません。また、一般家庭用以外(事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、ご使用期間の目安時期よりも早く劣化するおそれがあります。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

必要なとき

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.25)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品の
お問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://tom.jp.toto.com/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～18:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～17:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)

<https://tom-parts.jp.toto.com>



掲載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。

詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>